

日光地区協議会だより

○スーパーボランティア協定締結式

(平成23年8月発行)

7月22日(金)午後2時から日光公民館で、伯耆町・鳥取県・日光地区協議会の三者によるスーパーボランティアの協定締結式が執り行われました。

スーパーボランティアとは、河川や道路などの公共空間の維持管理活動と併せて行なう、公共空間を活用して地域づくりや賑わい創出に貢献する活動を行なう団体のことです。

日光地区協議会が、白水川の河川敷と河川公園の草刈作業や、この場所を利用して地域住民等の交流とふれあいを目的とした「大山日光清流まつり」に取り組んでいることが協定を締結する理由となりました。

このスーパーボランティアは、平成20年度から昨年度までで、県内の8団体が登録しており、日光地区協議会は9番目の団体となりました。

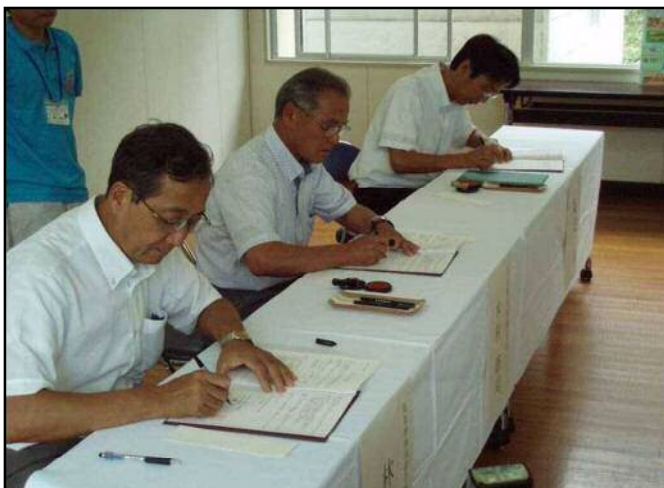
今後は、白水川の河川敷と河川公園の活用方法を住民の皆さんと一緒に検討し、「いつでも・誰でも」水と親しめる場所にしていきたいと考えています。



大規模な環境整備費として県から200万円の事業費枠が確保され、今年中に工事にかかる予定です。また、簡易な施設整備として別枠で50万円の補助金が受けることになりました。

皆さんからのご意見をお待ちしています。

左から、
鳥取県西部総合事務所 林所長
日光地区協議会 木村会長
伯耆町 森安町長



(協定締結の様子)



(協定を終えて記念撮影)



○イワナのつかみ取り



どんなもん
じゃい！

意外と
簡単だね



○カヌー体験



○焼きそば



まだ焼けない
のかしら・・・？

暑さを避けるため、夕方
からまつりを開催しまし
たが、蚊やブトが大発
生！。虫除けスプレー
や蚊取線香も効き目が
無く、足には赤い点々
が……。やっぱり夜のイ
ベントは難しかったです。

第4回



環境建設株式会社(米子
市)より花火代として3万
円と、小倉興産(大山町)
よりラムネと缶コーヒーを
各1箱協賛いただきました。
また、皆さんから2万1千
円の寄付をいただきました。
感謝感激です。



○花火大会



○そうめん



○ホルモン焼き



○かき氷



○チチバンドの生演奏

かき氷も
おいしいよ・・・



やっぱり
焼きそばが
一番ね♡



○イワナの塩焼き



○河川清掃



7月24日(日)に、白水川河川敷と河川公園の草刈作業を行ないました。

大山日光清流まつりを2週間後に控え、今年に入ってから第1回目の作業です。場所によっては背丈近く伸びた草と格闘すること約2時間。各集落や日光小学校・協議会役員等の23名の力を合わせて無事作業完了。これで安心して清流まつりを迎えることができそうです。

本当に暑い中の作業で大変だったと思います。次回は10月中旬を予定していますので、ご協力をよろしくお願いします。



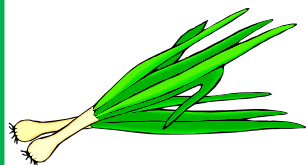
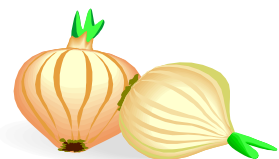
○野菜出荷のお知らせ

春の山菜に続き、6月30日から毎週木曜日に野菜の集荷を行なっています。

今年は、松下食品だけでなく、大山望へも出荷を始めました。農家が出荷される野菜をきちんと販売するため、取引先が多い方が出荷制限をかけることなく安定した出荷ができるからです。また、日光の野菜の良さを観光客に知ってもらうことにもなります。

山菜は春が遅かったため出荷量は少なかったのですが、野菜は例年より約2割増しの出荷量となっています。

興味のある方、新しく出荷してみようかと考えておられる方は、木曜日の午前中に公民館を覗いてみてください。いろいろな野菜がたくさん出荷され、部屋中にコンテナが並んでいますよ。



○津田かぶと紅白二十日大根を栽培してみませんか？

東亜青果より、松江市の漬物業者へ出荷するため、津田かぶと紅白二十日大根の栽培をしてほしいとの依頼がありました。

野菜の出荷者や放送にて栽培者を募りましたが、まだまだ栽培面積が足りません。種子は事務局で準備しますので、栽培希望の方は公民館までお知らせください！